

VC秋田チーム ロゴマーク



VC秋田を代表するスーパーエースのスパイクフォームを象っている。

青い旗の上に伸びる赤いラインは、秋田県中心を流れる雄物川以上に秋田県全域に広がるVC秋田メンバーのつながりを意味している。
左に結ばれたリボンは仲間の結束を表し、また、リボンという高級感から、VC秋田のブランド化を狙いとしたものでもある。

旗に記載されている文字は、「COOPERATIVE SPIRIT」=団結心である。チームの団結、仲間の団結、そして、COOPERATIVEには、協同という意味もあるため、われわれはメンバーだけでなく、ファンや周りの方々に支えられて活動できているということ。そして、これからも支えてくれるすべての人と協同して作り上げていこうという思いがこめられている。

VC秋田が結成されたのは2009年からであるが、現在のVC秋田は、その前身の「秋田クラブ」、さらにそのまた前身の「経法大クラブ」時代から築きあげてきた歴史の蓄積により成り立っていると言える。過去に在籍していた偉大な選手たちの思いも今後につなげていくべく、われわれが、社会人チームとして世に出た年を表記している。

青い旗は秋田県を代表する川、雄物川の流れを表し、雄物川のように雄大、そして偉大な存在となるよう願いがこめられている。また、雄物川高校出身者が多いことにもかけられている。